

特集

エンゲイジメントの 高い組織

「働きがい」のある
職場環境の醸成



新型コロナウイルスの感染拡大の長期化という外部環境の変化は、不確実性を招き、組織のあり方にも大きな影響を与えました。同時に、スタッフ個人と組織との関係も揺さぶられる中、看護管理者には、仕事への意欲や働きがいを高め、働きやすい職場環境をつくる役割が求められています。本特集では、“エンゲイジメント（ワーク・エンゲイジメント）”を軸に、「働きがい」のある職場とはどのようなものか考察します。エンゲイジメントを高めるという観点から「組織倫理」「看護師配置」「対話」「内省支援」「承認」について解説することで、看護管理者のどのような姿勢・組織づくりがスタッフをエンパワーし、職場環境の改善に結びつくのかを共に考える機会になればと思います。

